

研究・研修報告書

令和4年10月5日

小牧市議会議長 様

会派名 無会派
代表者氏名 谷田貝 将典

研究・研修の結果を報告します。

記

1 参加議員

谷田貝 将典

2 日程

令和4年10月4日（火）～令和4年10月5日（水）

3 研究・研修名

ローカル・マニフェストで東北から日本が変わる

4 主催者

ローカル・マニフェスト推進連盟、マニフェスト大賞推進連盟

5 会場

陸前高田市コミュニティホール

6 受講の目的

ローカル・マニフェストの知見を高める。

7 主な内容

ローカル・マニフェストの先進地である東北の会津若松市議会他
奥州市議会の事例を調査。ローカル・マニフェストの第一人者で
ある北川 正恭氏他3名より基調講演を聞く。

8 所感・提言・課題等

元三重県知事 北川 正恭氏 講演

- ・ローカル・マニフェストについて、行政は進んでいるが政治家のマニフェスト公約の実現が少ない。マニフェストサイクルをPDCAできちんと文字と数字で示す必要がある。

大正大学 江藤 俊昭氏 講演

- ・ 一般質問も大切だが、議員間討論が一番大切。住民自治を進める為に、二元代表制のもと議員自らが良い他市例を学び実施することが重要。